

目 次

I. 総括研究報告	1
山田 正仁 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科脳老化・神経病態学(脳神経内科学))	
水澤 英洋 (国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター)	
II. プリオン病のサーベイランス結果	9
III. 研究報告	
1. 全国サーベイランスに基づくわが国のプリオン病の疫学像 (1999年～2020年)	37
阿江 竜介 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門)	
2. プリオン病サーベイランスデータの管理・運用の研究	45
金谷 泰宏 (東海大学医学部臨床薬理学)	
3. サーベイランス調査研究の諸問題 -未回収調査票と剖検率の低下-	47
塚本 忠 (国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科)	
4. 令和2年北海道地区のプリオン病サーベイランス状況について	49
矢部 一郎 (北海道大学大学院医学研究院神経内科)	
5. 東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況	51
青木 正志 (東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野)	
6. 新潟・群馬・長野におけるプリオン病の発生状況	53
小野寺 理 (新潟大学脳研究所神経内科学分野)	
7. 神奈川県・静岡県・山梨県のプリオン病サーベイランス調査	55
田中 章景 (横浜市立大学大学院医学研究科神経内科学・脳卒中医学)	
8. プリオン病の発症における年齢と性別の影響についての検討	57
濱口 毅 (金沢大学大学院脳老化・神経病態学(脳神経内科学))	
9. 最近の愛知、岐阜、三重の3県におけるプリオン病サーベイランス結果	61
道勇 学 (愛知医科大学医学部神経内科学)	
10. 近畿ブロックにおけるプリオン病サーベイランス状況	63
望月 秀樹 (大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)	
11. 中国四国地区におけるプリオン病サーベイランス	65
阿部 康二 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学)	
12. 九州・山口・沖縄地区のP102LとV180I変異の頻度と発症年齢の分布	67
松下 拓也 (九州大学病院脳神経内科)	
13. プリオン病における画像診断基準の検討	69
原田 雅史 (徳島大学大学院医歯薬学研究部放射線医学分野)	

14.	ヒトプリオン病患者の髄液中のバイオマーカーの解析	71
	佐藤 克也 (長崎大学医歯薬学総合研究科保健科学分野)	
15.	サーベイランスの遺伝子解析	75
	北本 哲之 (東北大学大学院医学系研究科)	
16.	コロナ禍でのプリオン病サーベイランスとブレインバンク連携	79
	村山 繁雄 (東京都健康長寿医療センター神経内科)	
17.	硬膜移植後 Creutzfeldt-Jakob 病の臨床的特徴の検討	81
	山田 正仁 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科脳老化・神経病態学(脳神経内科学))	
18.	頭部手術歴を有し医原性 CJD (dura matter graft associated CJD) と 臨床的に診断がされ病理解剖となった 1 例	85
	高尾 昌樹 (国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター・病院臨床検査部)	
19.	孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病 MM1/古典型の早期脳波における 正中矢状面の高振幅鋭波の出現頻度の解析	89
	三條 伸夫 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病理態学(脳神経内科))	
20.	本邦における GSS-P102L の臨床疫学的検討 -20 年の総括-	93
	村井 弘之 (国際医療福祉大学脳神経内科)	
21.	プリオン病の二次感染リスク者のフォローアップに関する研究	95
	齊藤 延人 (東京大学医学部附属病院)	
22.	2020GL の周知 -医療監視における 2020GL 遵守指導-	97
	太組 一朗 (聖マリアンナ医科大学脳神経外科)	
23.	プリオン病サーベイランス委員会で検討した周期性脳波異常の診断: 3001 例の検討	99
	黒岩 義之 (財務省診療所)	
24.	遺伝性プリオン病の着床前診断、および、発症前遺伝子診断に関する考察	101
	田村 智英子 (FMC 東京クリニック)	
IV.	研究成果の刊行に関する一覧表	105
V.	特筆業績	109
VI.	プリオン病感染予防ガイドライン 2020 改訂版	133